

事務事業評価シート

事務事業名	地域力強化推進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	地域包括支援センター	中野 雅夫	

会計区分	事業コード	122203
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	地域福祉教育総合支援システム構築事業	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 社会福祉総務費	地域力強化推進事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	2 保健・医療・福祉のネットワークづくり
	施策	1 保健・医療・福祉ネットワーク
重点プロジェクト	3.生涯現役プロジェクト	

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
圏域内基幹まち保に地域包括支援センター機能構築を図る
事業内容
圏域内基幹まち保に圏域内まち保の連携、総合相談機能の充実、介護予防マネジメント等地域包括支援センター機能の構築を図る。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H30年度(事業量・取組実績)	R1年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	圏域の基幹となるまちの保健室の人員体制を強化すると共に総合相談機能介護予防マネジメント等研修事業を実施する。	圏域の基幹となるまちの保健室の人員体制を強化すると共に総合相談機能介護予防マネジメント等研修事業を実施する。

	R2年度(事業計画)	R3年度(事業計画)	R4年度(事業計画)
	圏域の基幹となるまちの保健室の人員体制を強化すると共に総合相談機能介護予防マネジメント等研修事業を実施する。	圏域の基幹となるまちの保健室の人員体制を強化すると共に総合相談機能介護予防マネジメント等研修事業を実施する。	圏域の基幹となるまちの保健室の人員体制を強化すると共に総合相談機能介護予防マネジメント等研修事業を実施する。

	H30年度(決算見込)		R1年度(作成時予算額)		R2年度(計画予算)	R3年度(計画予算)	R4年度(計画予算)
	H29繰越分	H30現年分	H30繰越分	R1現年分			
①直接事業費		9,376千円		9,870千円	10,880千円	10,880千円	10,880千円
内訳(千円)							
国・県支出金		7,031		7,402	8,160	8,160	8,160
地方債							
その他()							
一般財源	0	2,345	0	2,468	2,720	2,720	2,720
人工数							
職員		0.53人		0.45人	0.50人	0.50人	0.50人
臨時職員等		3.00人		2.86人	2.86人	2.86人	2.86人
②概算人件費	0千円	3,976千円	0千円	3,375千円	3,976千円	3,976千円	3,976千円
①+②総事業費	0千円	13,352千円	0千円	13,245千円	14,856千円	14,856千円	14,856千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H30年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
まちの保健室職員の人員強化を図るにあたり、専門資格を有する職員の人材確保が困難となっている。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
2025年の超高齢社会を見据え、増加する高齢者等の相談ニーズに対応するためには、人員体制の強化が必要であるが、当該事業補助金も含め、適切な財源確保が必要である。	名張市地域福祉計画、名張市老人保健福祉計画・介護保険事業計画、名張市障害者福祉計画・障害福祉計画